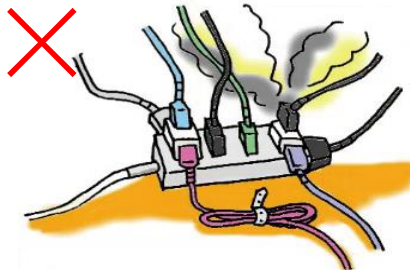


# 電気火災を防ぐために・・・



## 最も火災危険が高いのは・・・



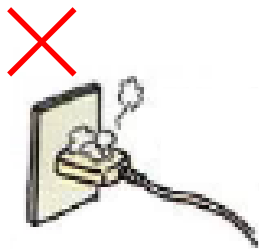
タコ足配線！

延長コードには許容電流に限りがあり、限界を超えて使用を続けると、発熱し危険です。

### 【ポイント】

延長コードに延長コードをつなぐなどのタコ足配線はやめましょう！

## コンセント周りにホコリがたまると・・・

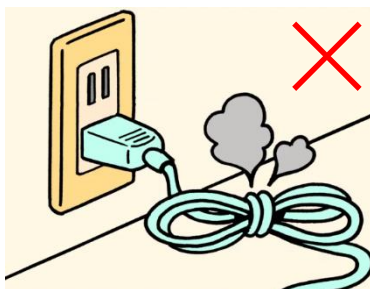


ホコリが湿気を帯びることで通電、発熱し、火災になるおそれがあります。

### 【ポイント】

コンセント周りのホコリは、定期的に取り除きましょう！  
プラグをしっかりと差し込みましょう！

## コードを束ねて使用していると・・・



束ねた部分が発熱、コードの被覆が溶融し、最終的に発火します。  
消費電力の大きな製品ほど火災危険が高くなります。

### 【ポイント】

電気製品のコードは束ねず、邪魔になるなら壁際によせるなどの工夫を！

## 使わない電気製品の電源プラグを抜かずにいると・・・

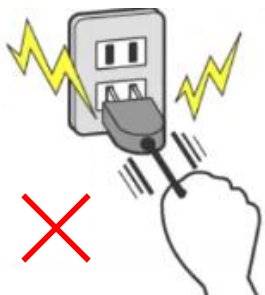


アイロンなど、スイッチを切り忘れたまま何かの拍子で倒れてしまうと、火災になってしまいます。

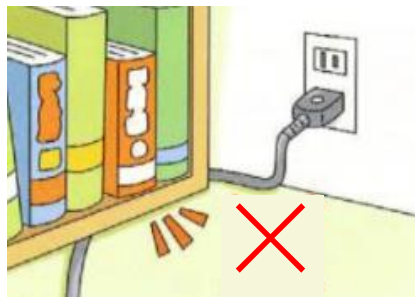
### 【ポイント】

使わない電気製品は、電源プラグを抜く習慣をつけよう！

## コードが傷んだ状態で電気製品を使用すると・・・



コードを引っ張る



コードが家具などの下敷き



コード内部が断線、ショートして火災に！

### 【ポイント】

コードが傷んでいないか、定期的に確認しましょう！

## コンセントなど火花が出ていたら・・・



慌てず、ブレーカーを落として、  
専門業者に見てもらいましょう！